

配布先:岡山県政記者クラブ
岡山市政記者クラブ

記者発表資料
配 付 日

令和 7年 8月 8日

8月12日、旭川水系で第1次取水制限を実施

～岡山河川事務所に渇水対策支部を設置します～

～節水にご協力をお願いします～

旭川水系では、6月以降の少雨傾向に伴い、旭川水系の主要2ダム(旭川ダム及び湯原ダム)の合計貯水率が渇水調整の目安である50%近くまで低下しています。(8月8日午前9時現在、52,296千 m^3 (貯水率51.9%))

旭川水系水利用協議会(※)(事務局:岡山河川事務所)は、本日開催の「第1回渇水調整会議」において、第1次取水制限を実施することを決定しました。

取水制限に伴い、8月12日午前9時、岡山河川事務所に「渇水対策支部」を設置します。

8月12日(火)午前9時から第1次取水制限実施

- ◆ 上水道 (実績取水量から) 10%
- ◆ 工業用水 (実績取水量から) 10%
- ◆ 農業用水 (許可取水量から) 30%

8月12日(火)午前9時に 渇水対策支部 設置

なお、気象状況の変化により、主要2ダム貯水率が回復した際には、取水制限開始及び渇水対策支部の設置を延期する場合があります。

※ 旭川水系水利用協議会は、安定的、継続的な水供給を可能にするため、河川管理者と水利用者の間で河川情報及び水利用情報等の共有化を図り旭川流域全体の視点から共通の問題意識を形成し、平常時でも情報交換や意見交換が行える場を提供することによって、流域住民の安全と健康及び地域社会に寄与することを目的として設立されました。旭川水系の水を利用している上水道、工業用水、農業用水の関係者及び河川管理者で構成されています。

<旭川水系主要2ダムの貯水率>

<https://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/kouhou/kassui/kassui-top-new.html>

<問い合わせ先>

旭川水系水利用協議会 事務局

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所 086-223-5101 (代表)

副所長 岩田 輝貴 (いわた てるき) (内線206)

占用調整管理官 土井 学 (どい まなぶ) (内線303)

管理課長 田邊 顕彦 (たなべ あきひこ) (内線331)